

# いるまの企業 プチ自慢

## 第37回

### (株)マスタックマシナリー入間工場

狭山ヶ原222 - 1

☎2948 - 0164

設立 昭和32年3月

<https://www.masdac.co.jp/machinery/>

(株)マスタックマシナリーは、マスタックグループの機械事業を担う会社であり、昭和32（1957）年に新日本機械工業(株)として東京都新宿区で創業しました。その後、昭和42年に所沢へ移転、平成30（2018）年12月に入間市に工場を竣工し、新たな機械の生産拠点となりました。

工場では、安全でおいしいお菓子を生産するためのトンネルオーブン、お菓子の生地を絞ったり、形を整えたりする充填成型機、どら焼機など製菓機械の開発・設計・製造をしています。それらを、全



国のお菓子屋さんに納入し、土産菓子や和洋菓子が作られ、多くの人たちを笑顔にしています。さらに、海外にも輸出しており、世界中で活躍しています。

当社の主力製品である「全自動どら焼機」は、どら焼の生地を絞る、焼く、あんこを絞る、挟むといった工程をすべて自動で行える機械です。国内シェアナンバーワンであり、さらに「サンドイッチパンケーキマシン」と名前を変えて世界シェアもナンバーワンとなっています。

昨年8月、入間市と入間市工業会が主催した「彩の国オーブンファクトリーin入間」に参加し、小学生向けに「全自動どら焼機」でどら焼づくりを実演し、その場で試食も行いました。驚いた様子の子どもたちも、どら焼を食べて笑顔になっていました。



これからも世界中の人々に安全でおいしいお菓子を食べてもらえるよう努めてまいります。さらに、入間市や入間市工業会の活動にも引き続き参加し、地域の発展に貢献していけるよう取り組んでいきます。